



学校だより 044
令和7年1月29日発行
大子町立
袋田小学校
ホームページ
QRコード



6年生親子給食 楽しいひと時を親子で！！



1月24日(金)に、6年生が親子給食を実施しました。当日は、午後から大子中学校入学説明会があり、その前に会食「親子給食」を設定しました。

この日の給食は、全国学校給食週間の1日目の特別メニューで、「麦ご飯、手巻きのり、さけの塩焼き、たくあん、のあえもの、すいとん、ミルクプリン」でした。

6年生は、親子で向き合って、少し恥ずかしそうにしている児童もいましたが、楽しいひと時を過ごしていました。



3年生校外学習 歴史民俗資料館山方館へ！！

1月28日(火)に、3年生が社会科の学習で、歴史民俗資料館山方館に行ってきました。

山方館では、担当の方から昔の民具について説明を聞いたり、綿の種抜きの体験をしたりしました。子どもたちは、昔の生活の工夫や苦勞を知るとともに、くらしの移り変わりについて考えを深めることができました。

当館は水郡線沿線にあるので、JR水郡線利用促進のため、袋田駅から山方宿駅までJRを利用しました。



■袋田っ子の活動■

◆エンジョイ運動プロジェクト◆1月28日(火) 体力(瞬発力、投力など)アップのために、頑張っています！！



◆業間休み時間◆1月29日(水) 仲良く元気に、いろいろな遊びを楽しんでいます！

◆イチロー氏「生きていく上で、不完全だから進もうとできる」 不完全の美

イチロー氏がアメリカの野球殿堂入りを果たしました。394人中393人の支持を得て、日本人で初めて選出される快挙を成し遂げました。しかし、満票ではなかったことを残念がる声に対して、イチロー氏は次のように答えています。「生きていく上で、不完全だから進もうとできる」。この言葉から、日本人が大切にしてきた「不完全の美」という概念が浮かび上がり、イチロー氏の人間性の深さを改めて感じました。

日本では、建物、陶器、生け花など、さまざまなものにおいて「不完全であること」を良しとする文化があります。不完全であるからこそ、周囲との調和を図ろうとする慎み深さを感じられるのです。欠けている部分があることで、その全体像が一層努力の結晶として美しく見えます。

人もまた同じです。この世に完璧な人間はいません。だからこそ、人は自分にはないものをもつ他者にひかれ、近づこうと努力します。その努力の中にこそ、美しさが宿るのです。不完全であることは決して恥じるべきことではありません。不完全であるからこそ、私たちは努力という美しい輝きを放つことができるのです。